

山行報告書

神戸勤労者山岳会

1. 参加者 L 仲島、池田、西尾、宮島

2. 山城／ルート

石鎚山・面河本谷

3. 交通手段

車

4. 行動記録

<入山日 2016年7月16日 下山日 2016年7月18日>

7/15(金) 22:00 神戸-25:30 石鎚山 SA 着(仮眠)

7/16(土) 6:30 石鎚山 SA 発-10:10 駐車場発-11:00 入溪-12:40 ナメ L120m 手前で昼食 (小雨が降り始める)13:05-14:30 番匠谷-15:50 泊適地着-21:30 就寝

7/17(日) 2:00 雨が降り始める-5:00 起床-雨天のため出発延期 6:30→7:40 発-8:00-9:00 3m 釜深いにて高巻き(左岸)失敗→懸垂下降-11:00 右岸高巻き点線ルート-12:00 御来光の滝-13:25 愛大小屋着

7/18(月) 6:00 起床-7:30 愛大小屋発-8:30 水場-9:25 登山口-9:55 駐車場着-18:30 神戸着

5. 山行中の問題点・事故に繋がる要因

a) 予定のルート・日程で行動出来たか？

予定ルートをはずれた場合、あるいは日程が異なった場合はその理由

・ 7/17 日曜の夜中 2 時頃から雨が降り出し、増水したために、中沢には行かずに愛大小屋に抜けた。

b) 事故に繋がりそうな要因 (ヒヤリハット) が発生したか？

特になし。7/17(日)の増水時の渡渉はロープやお助け紐を出した。

c) パーティーで、山行中の事故に繋がる要因につき、山行後検討したか？

もっと天気の良い日程で、水量の少ないときに行かないと、中沢まで抜けられない。

6. その他、ルートに関する情報・気がついた事など記す

(ルート情報)

番匠谷付近の石鎚スカイラインから御来光の滝までは、主に右岸高巻きの点線ルートがある。赤テープでしっかりとマークされていた。このルートは最新の登山地図には載っているが 2007, 2008 年の登山地図には載っていない。ただし、途中で渡渉も何回もあり、高巻きルートもあまりよくない (弥山点線ルートよりやや悪い)。

増水によりとうとう渡渉できなくなった地点(南沢出合のすぐ先)からは、右岸に続くこの道を使って御来光の滝まで進んだ。

7/17(日)は夜中から雨が降り出した。AM5:00 に起床したときも降っていたが、まだ増水は少なかった。しかし 7:40 に出発したときには、前日に焚火をした河原は浸水していた。高巻きルートを使用することで抜けることができた。以前だったら 3m 釜深いで完全に行き詰ってしまったところだったので、助かった。

(良かった点)

- ・愛大小屋はきれいで使いやすかった。だるまストーブがあり、濡れた服も乾かせた。
- ・御来光の滝は落ち口に近づくと風が強く目も開けられないくらいで、すごかった。

(反省点)

- ・本谷なので、増水すると渡渉も難しくなる。中沢まで抜けるには水量が少ない時期を選ぶ必要がある。
- ・帰りに砥部温泉によったが、ここは石鹸・シャンプーがないので持参すること。
- ・買ったばかりのアルミストックを下山でこけて曲げてしまった。

報告者氏名 宮島 2016年7月22日



御来光の滝にて集合写真